

学校名	福島県立只見高等学校	校長	横山 隆
住所	福島県南会津郡只見町大字只見字根岸2358		
TEL	0241-82-2148	ホームページアドレス	http://www.tadami-h.fks.ed.jp/

地域との連携と少人数教育を生かしたきめ細かな指導の実践

—小さな学校の大きな可能性への挑戦—

取組の概要

本校は地域の特性やニーズ、多様な進路希望に応えるため、生徒一人一人との会話を大切に、ガイダンス機能の充実と徹底した個別指導で豊かな個性と実践力のある人材を育成します。只見町の山村教育留学制度を利用した外部生と地元の生徒が互いに刺激し合いながら、自らの夢や可能性に挑戦できる教育活動を実践しています。



H27 山村教育留学生対面式

内容

〈地域に開かれた進路講演会の実施〉

年に2回、有名外部講師を招いた進路講演会を、本校生だけでなく、地元の中学3年生・保護者・地域の方々を対象として開催します。同じ講演を家族、兄弟で聴くことにより家庭での話題も広がります。終了後は、各学年統一のワークシートで講演内容を振り返り、その後の生活に生かしていきます。

〈能率手帳「スコラ」を活用した自己管理能力の育成〉

生徒は各自のスケジュール管理をはじめ、毎日の家庭学習の記録、1日の反省を記録し、学級担任に提出します。学年担当教員でチェックし、コメントを記入して返却します。これにより、生徒一人一人の学習・生活習慣、心理状態を把握し、早期の適切な声かけと具体的対応に役立てます。

〈数・英の習熟度別クラス編成と個別指導〉

2クラスを3講座同時展開の習熟度別クラス編成で実施し、進路希望や個々の学力に応じた授業を展開しています。大学進学対応の授業や個別指導の他、生徒指導の機能を生かした自己肯定感や成就感を味わうことのできる授業づくりを充実させています。



少人数習熟度別授業風景

〈各学年の主体的な取組〉

各学年において、進路希望（就職・公務員・進学）に応じた週末課題を作成し、基礎力の向上に努めています。特に、1学年では希望者を対象に、放課後週2回 ROD(Realize One's Dream)と名付けた生徒主体の能動的な学習の時間を設定しています。授業内容の深化や定期考査の予想問題の作成など、生徒自身がテーマを見つけ、教え合う活動を通して「実社会で役立つ力」の育成を図ります。

〈校報「雪椿」の発行〉

8月と1月を除く各月に教職員で校報「雪椿」を発行し、生徒の活動及び関係者の本校に寄せる思いを、生徒の出身中学校や関係機関、そして地域の方に全戸配付しています。学校HPでも掲載し、生徒の元気を的確に発信しています。

生徒の感想



1学年 RODの様子

《習熟度別クラス》「先生方が自分達のことを考えて分かりやすく教えてくれるので、質問もしやすいです。以前より理解できるようになり、やる気がUPしました。指名されることが多いので緊張感もあります。」

《1年 ROD》「教える側になるのはとまどいもあるけど、自分の復習にもなるのでとても良いと思います。」

「教えてもらうのは照れるけど楽しいです。」